

施設類型	認定こども園
------	--------

令和5年10月1日現在

施設名称	天王こども園/天王こども園つぼみ			電話番号	本園 072-632-1500 つぼみ 072-631-3377	F A X	本園 072-634-0101 つぼみ 072-631-2277
施設長名	八反田 由美			メールアドレス	hattanda@tenno-kids.com		
所在地	本園	〒 567 - 0867 茨木市大正町3-16		HP アドレス	www.tenno-kids.com		
	つぼみ	〒 567 - 0877 茨木市丑寅2-1-5-1					
設置主体名称 (法人名)	社会福祉法人 天王福社会		代表 者名	柴田 善史		事業開始 年月日	1980年4月1日
利用定員	1号	15人	2号	150人	3号	70人	合計 235人
施設の目的及び 運営の方針	<p>(目的) 教育並びに保育を一体的に行い、子どもの健やかな成長が図られるよう適当な環境を与え、心身の発達を助長するとともに、保護者に対する子育ての支援を行うことを目的とする。</p> <p>(方針) 1. 自分を大切に思える人 2. 人を大切にできる人 3. 生きる力と強い心</p>						
提供する教育 及び保育の 内容や特色	<p>1. スイミング指導 (3歳児～毎週1回)</p> <p>2. 体育指導 (3歳児～) 毎週1回</p> <p>3. 音楽指導 (4歳児～) 毎週1回</p> <p>4. 英会話指導 (3、4、5歳児毎月2回)</p> <p>5. 乳児クラス・・・育児担当制</p>						
利用可能な 児童年齢	生後8週を経過した翌日		から	5歳児		までの乳幼児	
開所(園)日 及び 休所(園)日	1号	開所(園)日	月曜日から金曜日まで		休所(園)日	土曜、日曜、祝日、年末年始	
	2号・3号	開所(園)日	月曜日から土曜日まで		休所(園)日	日曜、祝日、年末年始	
開所(園)時間	平日	7:30	から	19:30	まで	土曜日	7:30 から 19:00 まで
1号	教育 標準時間	教育時間	9:00	から	15:30	まで	
		預かり保育時間	8:00	から	9:00	まで、	15:30 から 18:30 まで
		預かり保育利用料	1日 600円				
2号・3号	保育 標準時間	保育時間	7:30	から	18:30	まで	
		延長保育時間		から		まで、	18:30 から 19:30 まで
		延長保育料	別添参照				
	保育 短時間	保育時間	8:30	から	16:30	まで	
		延長保育時間	7:30	から	8:30	まで、	16:30 から 19:30 まで
		延長保育料	別添参照				

送迎のための駐車場		あり	利用料	月額	0	円	駐車場から園まで	徒歩	0	分	
実費徴収	1号	給食費	あり	主食費用	2,000	円	副食費用	4,500	円		
		教材費	あり	入園時	別添参照						
		制服	あり	別添参照							
		体操服	あり	別添参照							
		特別行事、園外活動等	あり	別添参照							
		安全保険	あり	年額	135円	保護者会費	あり	年額	4,200円		
		保育充実費等	なし								
	その他										
	2号・3号	給食費	3歳児以上のみ	主食費用	2,000	円	副食費用	4,500	円		
		教材費	あり	入園時	別添参照						
		制服	あり	別添参照							
		体操服	あり	別添参照							
特別行事、園外活動等		あり	別添参照								
安全保険		あり	年額	135円	保護者会費	あり	年額	4,200円			
保育充実費等		なし									
その他											
上乗せ徴収											

一時預かり事業	実施の有無	あり	一時預かり受入時間	9:00 から 17:00 まで
	利用者負担額	別添参照		
地域開放事業	面接（予約制）での育児相談の有無	あり	地域開放日程	毎週土曜日 10:00～11:30・バンピルーム年間7回程度
	内容	園庭開放・バンピルーム		

1日の生活（平均的な過ごし方）

区分	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時
乳児	順次登園	健康観察	室内遊び	戸外遊び	離乳食（授乳） 遊び 食事		お昼寝		おやつ	遊び	順次降園	室内遊び	合同保育
幼児	順次登園	健康観察	室内遊び	戸外遊び	設定保育	食事	お昼寝	遊び（5歳児）	おやつ	遊び	順次降園	室内遊び	合同保育

年間の行事等

月	行事内容	月	行事内容
4	別添参照	10	
5		11	
6		12	
7		1	
8		2	
9		3	



1歳児クラス

「自分でやってみる!!」 靴・靴下を自分で履いてみる、に トライ中です(^_^)



靴・靴下を履く練習は子どもたちの成長段階に合わせています。



天気の良い日はお散歩に出かけることが多く、外でたくさん体を動かして遊んでいます。外に出るので、そのたびに靴箱から自分で靴を取り、椅子に座って靴下と靴を自分で履くことにもトライしていますよ!!

- ①靴はマジックテープを外したり、自分で留める。
- ②靴を大きく広げて持つ練習(靴を持つ場所を具体的に教える)。
- ③足を靴に入れて、かかとを引っ張る練習(引っ張る場所を知らせる)。

- ①かかとまで履かせ、後は自分で引っ張る。
- ②かかとの手前まで入れて、かかとを通す練習。
- ③つま先まで入れて、後は自分で引っ張り履く練習(つま先やかかと部分はさりげなくサポートする)。

履きやすい靴・靴下選びのポイント

※靴・靴下には必ず記名してくださいね



足の成長に合っているか確認しやすい!(中敷きを外して子どもの足に合わせてサイズ確認できる)

自分で履く練習がしやすい!

靴の開き口が大きく開く

中敷きを取り外しできるもの

つまみがあるもの

自分で履く練習がしやすい!

足のサイズは必ずピッタリのもの

マジックテープで開閉できるもの

丈が短いもの

歩きやすい!

自分で履く練習がしやすい!



例えば、靴のステップ①段階では、子どもがマジックテープを外し、大人が靴を履かせます。そして、子どもがマジックテープを留める!(子どもが留めたのでは緩いことが多いので、必ず最後は大人が確認しています(^_^))

これを毎回繰り返すことで子どもたちも自分でする、と意識しています。やっぱりやらなかったり…そうするとなかなか子どもたちの「自分でする!」が定着しないのです。



もちろん、一番大事なことは少しでも出来たら、そのことを認める声掛けです!「べったんできたね」「自分でできたね」と、子どもがしているそのままの事を言葉にし、褒めること。そうすることで、子どもたちの「嬉しいな」「まだ頑張ろう!」の気持ちもきっと大きく育ちますね(^_^)

天王こども園では3~5歳児はカリキュラムの一環として、「体育指導」の時間があります。各学年の子どもたちの発達に応じて「ねらい」や「目標」を定め、体を動かすことを楽しみ、運動が好きになるよう、工夫して指導しています。



5歳児になると、跳び箱は4段に挑戦!!



3歳

3歳児は初めての体育指導!まずは動物になりきってジャンプ!跳び箱からもジャンプジャンプ!

4歳児では、跳び箱をとぶ、ということから、まずは「うさぎ跳び」をしています。「ひっかけ跳び」(助走をつけずに跳び箱を飛び越す)にもチャレンジ!

運動大好き!

体育指導!

跳び箱・マット・鉄棒などの器械運動に取り組んでいます。



5歳

ロイター板を両足で踏み切り、跳び箱の前の方に手をつき、体を前に押し出す!

ここが、上手くなるための大切なコツですよ!



4歳

体育の時間以外も練習がんばってるよ!(^_^)!

逆上がり!できるよになったよ!



集団で活動すると、まわりの雰囲気自然とつられて「できるかも!」「やってみよう!」と勇気づけられたり、「一緒にやろう!」と励ましたり励まされたり…体をたくさん動かす遊びを取り入れながら、楽しく進めていきたいと思ひます。